

年間授業計画

令和4年度 教科[工業(キャリア技術)] 科目[情報技術基礎(情報技術応用)]

№

クラス又は班	21	22	23	24	25	単位数	使用教科書・教材
担当者						2	情報技術基礎(実教出版)

教科・科目のねらい(目標)	1. 情報技術に関する基本的知識を養い、情報化社会に対応できる能力を身につける 2. プログラミングに関する知識を習得し、コンピュータに任意の動作をさせる技術を身につける 3. 基礎的な知識を身につけ、情報技術検定試験の合格をめざす
---------------	--

学期	(月)	指導項目		指導内容		予定時数
1 学期	4	(ハード)	(ソフト)	(ハード)	(ソフト)	25
		数の表現	流れ図	2進数、10進数、16進数の相互変換を行う	流れ図の図記号の意味	
	5	2進数の計算		2進数どうしの加減乗除算	直線型流れ図の理解	
		ネットワーク マルチメディア		LANの形態、インターネット マルチメディア	分岐型流れ図の理解	
	7	情報化社会 リテラシー		情報モラルとセキュリティ 知的財産権、ネチケット	流れ図のトレース	
2 学期	9	論理回路	C言語	基本論理回路と真理値表 組み合わせ論理回路	printf scanf文 演算子	26
				タイムチャート	直線型流れ図のプログラム	
	10	コンピュータの 構成他		五大機能と周辺装置 コンピュータの利用	if ~ else if ~ else文 for文 while文 プログラムのトレース	
		ソフトウェアの 分類		各種ソフトウェア OSとアプリケーション コンピュータの用語		
	12	情報技術検定指導		演習		
3 学期	1	情報技術検定指導		演習		13
	2	応用技術	アプリケーションの 操作 法	最新の通信技術 インターネットの技術	C言語演習	
	3					
年間予定授業時間数						64

評価の観点・方法	1. 授業態度(出欠席の状況、授業への取り組み) 2. 提出物(課題・ノート提出の提出状況及び内容) 3. 実習(課題への取り組み、創意工夫) 4. 検定試験の合格状況 5. 確認テストの結果 上記の5項目について総合的に評価を行う
----------	---

備考	※1クラス2展開で、ソフトウェアとハードウェアを分けて授業を行う
----	----------------------------------